



市の花
なのはな



市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

地域活動と聞いて、どんなことをイメージできますか？「町の清掃」、「近所のお年寄りの話し相手」など色々な種類がありますが、その一つに、「ボランティア」があります。市内にも様々な活動をしているグループが多数あり、ボランティア連絡協議会に加入しているグループの皆さんの活動を紹介します。

この協議会は、地域で活動するボランティアグループがお互いに連携し、心のふれあうまちづくりを目指し、充実したボランティア活動の推進を図ることを目的としています。協議会には24グループで、約530人の会員の方が所属しています。

気になる活動があれば、ぜひ一緒にやってみませんか？自分の住む地域が笑顔であふれると、あなたの人生がもっと楽しくなるかもしれませんよ。

お問い合わせは、各グループまたは、ボランティア市民活動センター（市社会福祉協議会谷和原支所）へのご連絡をお待ちしています。

ボランティア市民活動センター

☎ 25・2101

ボ

ラ

ン

朗読グループがたくり

◆設立時期 平成2年

◆会員数 10人

◆会の目的

目の不自由な方々に多くの情報を届けるため、市の各種広報をテープに録音した（音声訳といえます）声の広報を作成

◆活動実績

声の広報の届け、音声公開、利用者との交流

【会からのメッセージ】

会員構成は30代から70代と幅広く、世代を超えて和やかに活動しています。

毎月第4金曜日に定例研修会を開き、聴く方々にわかりやすく正確な音声訳を目指して勉強しています。また、さらなるスキルアップを目指して、NHK朗読講座等を受講しています。

音声訳は「声のプリント」ともいわれ、活字情報を正確に音に訳さなければなりません。そのために、地名・人名・用語などの正しい読み方を調べることから始まります。チェック機能が重要で何度も訂正のため録音

しなおります。新鮮な情報をお届けするため、できるだけ早くテープを作成することも心がけ



毎月わかりやすく正確な音声訳を作成しています

【会からのメッセージ】
これからも利用者の方々の意見を聞きながら、正確でわかりやすい音声訳を目指していききたいと思っています。

問 ボランティア市民活動センター ☎ 25・2101

テ

イ

ア

シルバーハビリ体操指導士の会

◆設立時期 平成18年4月

◆会員数 26人

◆会の目的

シルバーハビリ体操の指導を通して社会活動に参加し、生き生きと暮らす「健康長寿社会」実現に貢献する

◆活動実績

生き生きクラブ・長楽部・出前講座（介護福祉課）、会食サービス・ふれあいサロン他（社会福祉協議会）、移動健康相談（健康増進課）・各地域の高齢クラブとの交流

【会からのメッセージ】

本会は、茨城県の講習を受け、認定された有資格者で構成しています。

現在の活動は、高齢者の方々に対象として、寝たきりになることを予防し、かつ、いつまでも健康で生き生きとした日常生活が一日でも長く続けられるように、「いつでも」「どこでも」「だれにでも」できる体操を、参加者の皆さんと一緒に楽しく行っています。

また、誤嚥予防の体操も併せて行っていますので、体操に参加を希望される方は、ご連絡ください。長く続けて参加されて



誤嚥予防の体操を指導する様子

【会からのメッセージ】
いる方が多数おられます。

問 ボランティア市民活動センター ☎ 25・2101